**２０１７年度　ふぁみりーさぽーとのあ　自己評価の結果について**

**２０１８年３月２０日　社会福祉法人真愛　ふぁみりーさぽーとのあ**

**1　本園の保育理念と２０１７年度保育テーマ**

保育理念・・「愛されて育つ」

保育年間テーマ「愛されて育つ」

　保育年間テーマは毎年準備日で検討し変えていた。今年は、理念をもう一度確認し、理念を土台とした保育を目指そうと敢えて同じにし取り組むこととしました

**2今年度の課題**

昨年の園の評価の課題から今年度の課題目標を定めました

①スタッフの情報共有について

②子育て支援

③緊急・救急時の対応について

**3　取り組み状況**

① 昨年の自己評価で取り組む内容を検討したものについて実施ししまし

　　た

②子育て支援担当を設け、毎週及び毎月のプログラムを実施しました

③情報共有・訓練と具体的な環境整備をしました

**3　３-①の取り組み状況と課題**

◆**スタッフの共通理解及び情報共有について**◆

**【情報共有について】**

１.スタッフ全体の情報共有のため申し送りノートを活用した

　2.さらに子どものけがや病気などの情報を別ノートに記入し申し送りノートに挟んで全体で共有したり、保護者への声掛けができるようにした

　3.パートさんからの情報不足との声に、連絡棚を用意し、職員会議録や行事の詳細、様々な情報を個々に確認してもらうようになりました

　　また、パート会議を後期より実施し、パート代表を決め情報発信やとりまとめをしてもらいました

　★パートさんの意識が変わり始め、自ら情報を知ろうとしたり、情報が届くことで不安が解消され保育に入りやすくなったなどの声が上がりました

**【課題】**

　☆厨房スタッフの情報不足を解消するため、新年度より申し送りノートを遅番が厨房前に置き、厨房スタッフが出勤時内容を確認する

　☆情報共有することが多くなり内容の表示の仕方などを整理する必要がある

3　３-②の取り組み状況と課題

**◆子育て支援について◆**

・担当保育士を立て、定期的にほぼ毎週火曜日園庭開放を実施しました

　　　　計32名参加

・子育て支援講座　(管理栄養士による離乳食講座)　計2名参加

・読み聞かせおよび製作(9月、10月2回)　計8名参加(ﾌﾟﾗｽこばと、ひつじ)

・人形劇(1月)　　計　1名参加　ﾌﾟﾗｽ在園児

【課題】園の掲示板に情報を添付したり、担当が地域の諸施設等にチラシを貼らせていただいたり、公園を廻りチラシ配布をしたがなかなか人が集まらず届いていない。子育て中の親子が参加しやすい内容の検討も必要。　地域的に子育て世帯が少無いのと集まりやすい利便性に欠けることも考慮する必要がありますが、来年度も同じように地域の方に声をかけていきます。

3　３-③の取り組み状況

**緊急・救急時の対応について**

1. 災害用倉庫を設置し災害時の備品等を備えました

　　・災害時広域避難場所への散歩の実施

・園バスへの避難用具の整備と園バス運行中の緊急時訓練の実施

2.　研修に積極的に参加しました　(上郷消防による救急訓練AED操作含む)

3.　土曜日にも前月に実施したのと同じ内容の避難訓練を実施しました

4.　アレルギーや感染症、事故防止などのマニュアルを個人、クラス単位、幼児会議、乳児会議などで確認し、実際にシミュレーション訓練を行いました

　　※アレルギー児への対応を保育・給食部門で具体的に整備しました

**4.保護者アンケート**

２０１８年2月に第１回保護者アンケートを実施しました

３３世帯配布/２４世帯回答　 回収率　　73%

「はい」　90.0　% どちらともいえない　8.5　%

そう思わない　　1.5%

保育方針や理念、園のスタッフとの信頼関係等については概ね理解いただけているが、「どちらともいえない」、「そう思わない」の声に丁寧に耳を傾け、改善していく必要があります

回答の中で課題となったのは、行事日程について、セキュリティーに対する不安、外部苦情窓口があることに対する周知の不徹底

☆行事日程について・・今後保護者と話し合い調整していく

☆セキュリティーについては、４月よりナンバー錠の設置により改善される。職員の意識も高め、外出の際は人数確認などの役割を明確にしていく

☆外部苦情窓口については、保護者会などで説明し掲示場所も目立つところにする

5.次年度の課題

◇環境整備を行います

　　園庭整備や裏山の整備など

◇情報の整理と簡素化　(システムの導入など)

◇地域との交流の充実

◇保育所保育指針改定に伴う保育の見直しと就学までの一貫した保育へ

取り組みを目指します